

# 令和6年度 鶴岡市への要望事項

9月14日の常議員会にて議決された計30項目からなる、令和6年度に向けた要望書を、10月10日に鶴岡市へ提出しました。  
要望書提出後の意見交換においては、急激な円安、原油・資材高騰など先行き不透明な厳しい環境の中、ひっ迫する人手不足への対応や、今後ますます増加が見込まれるインバウンドへの対応など、多くの意見が交わされました。主な要望事項等は以下の通り。  
※要望事項が多岐に渡ることから、今回から優先的に対応を求める項目を重点要望事項としています。



## 【重点要望事項】

- 1. 庄内空港の利便性強化による地域活性化**
  - 庄内空港羽田線の常時5便化に向けた次期羽田空港発着枠政策コンテストへの戦略的対応
  - 庄内空港が進める乗降ライン増設、チャーター便CIQ等の施設整備促進への支援
  - インバウンドの取込みも含めたLCC再開への活動強化
- 2. 日本海沿岸東北自動車道朝日温海道路の完成目標年次明示の要望強化**
- 3. 総合的観光推進都市を目指した具体的戦略の策定・推進**
  - インバウンドの総合推進方針の明確化
  - 外国人観光客に優しいまちづくりの具体的事業推進
  - 中心市街地まち歩き観光の振興
  - 鶴岡らしいお土産品の造成に関する取組みへの支援
- 4. 地域企業の人手不足倒産を回避するための緊急対策の実施**
  - 外国人材の雇用促進に向けた支援強化
  - 外国労働者を受け入れやすい地域環境づくりの推進
  - UIターンや移住を希望、検討している人への就業マッチング支援の強化
- 5. 天神祭の新たな魅力づくり、活性化に向けた取組みの推進**
- 6. 新学校給食センター、新図書館の整備に関する地元事業者活用の徹底**

## I. 急激な円安、原油・資材高騰、電力危機による影響への積極的対応について

- 1. 市内事業所の経営安定化に向けた対策の強化**
  - 燃料、資材、電気料金等の物価高騰の影響を受けた事業者に対する国・県と連動した経営支援強化
  - 公共事業、委託、調達等に関して、急激な燃料、資材、電気料金等の現状に応じた適正価格での発注、速やかな「スライド制」の適用
  - 建設資材高騰の中で、市のリフォーム補助制度等の補助金予算枠の拡大
  - 円安・物価高騰及びアフターコロナに対応した継続的中小事業者の支援や消費喚起施策の推進

## II. アフターコロナにおける地域経済再生について

- 1. アフターコロナにおける販路開拓・地域内取引の活性化及び観光誘客に係る施策の拡充について**
  - アフターコロナの地域経済再生に向けたビジョンと政策パッケージの策定
  - 地域企業の実状にあった業態転換、事業再構築のための補助金新設・拡充
  - コロナ後の需要拡大に対し深刻化している働き手の確保策支援
  - 今後さらに求められる生産性向上、働き方改革に向けた設備機器導入への補助金支援
  - コロナ後の需要拡大に対応した首都圏等への観光・物産情報発信の拡充
  - コロナ後の需要拡大に沿った観光データ、マーケティング調査、情報提供の拡充
  - ふるさと納税の拡大に向けた市の本格的専門推進組織体制の構築
  - 地域企業のDXに向けたデジタル人材の確保支援
  - 事業者における脱炭素、SDGsへの具体的取り組み方に関する指導支援
  - 人手不足、物流問題の課題解決に資するため、地域内の同業種や異業種間における運送等一部業務の共同化に関する仕組みづくりへの支援
  - 供給不足が深刻化しているタクシー、代行事業者への再生支援
  - 工事、物品及び役務等の地元事業者への優先発注、契約に係る入札参加要件の精査

## III. 人口減少、少子高齢化対策の推進

- 1. 地域の産業経済を支える労働力の確保について**
  - 今後の構造的な人手不足、雇用危機に対する抜本対策の推進
  - 高校生・高専生、山形大学農学部、東北公益文科大学等の学生の地元企業就職への働きかけ強化、高校生等のインターンシップの活用促進のための総合的な仕組みの構築
  - 高校生の探求学習に地域、企業、行政が一体で協力支援していく仕組みづくり
- 2. 産業人材・若手人材の育成について**
  - 庄内地域産業振興センターにおける産業人材育成機能の拡充
  - 女性・高齢者のスキルアップに対する支援の拡充
  - 小中学生が地域の産業・経済を知る教育及び科学・ものづくりへの関心を高める教育の拡充
  - 意欲あふれる若い人材への支援の新たな仕組みづくり、新しいイノベーションの多発地帯を目指した取組みの拡充
- 3. 少子化対策の拡充について**

## IV. 社会資本の設備促進

- 1. 日本海沿岸東北自動車道の整備促進について**
  - 早期完成に向けた要望活動の強化。特に県内内陸地域と比較して遅れが際立っている高速道整備の格差解消の強調
- 2. 東北横断自動車道酒田線の整備促進について**
  - 安全対策として暫定2車線区間へのワイヤロープ設置の促進
- 3. 市内の交通網の整備促進及び安心・安全性の向上について**
- 4. 庄内空港の利用回復及び機能拡充について**
  - 国際チャーター便の誘致拡充
  - 冬期間における欠航抑制のための管制塔の冬期有人化の実現
- 5. 羽越本線の高速化及び定時運行、羽越新幹線の整備促進について**
  - 羽越本線の整備、充実に向けた環境醸成、国や鉄道事業者と連携した協議の仕組みづくりとキャンペーン等を活用した利用促進の強化
- 6. 災害に強い都市基盤の整備について**
  - DXによる防災と高齢者対策の横断的対応の推進

## V. 中心市街地の活性化

- 1. 第3期中心市街地活性化基本計画に向けた事業の推進について**
  - 新たに拡充された市内循環バスの利用促進、及び中心商店街、市街地観光の活性化につながる施策の推進
  - 空き家・空き店舗対策の強化、空き家対策の障害となっている税制の改正
- 2. 第3期中心市街地活性化基本計画の策定について**
  - 中心市街地活性化に向けた拠点整備
  - 都市計画高度地区における高さ制限の緩和、運用基準の明確化
  - エリアマネジメント組織の設立及びまちづくりコーディネーターの設置推進
  - バリアフリー対応トイレの設置場所を示したマップの整備・改定

## VI. 産業の振興

- 【全般】1. 円滑かつ適時適切な施策の推進について**
  - 市長と市議会が協力して、市民・事業者が求める課題解決に取組むこと
  - 市当局職員が関係機関と連携して事業者の現場に足を運び、実態を学び理解したうえで支援施策にきめ細かく対応すること
- 2. 会議所活動への支援拡充について**
- 3. 国・県及び市の支援施策の適切な情報提供について**
  - インボイス制度対応への丁寧な支援及び導入経費への助成
- 4. 酒田港の活用促進と機能強化について**
  - 洋上風力発電の基地港湾整備と連動した輸出入港としての機能整備促進
- 【工業関係】**
- 5. 企業の立地及び設備投資等に係る基盤の拡充について**
  - 事業場設置助成制度の設備投資額要件(3000万円)等の条件緩和による地域企業における投資の促進
  - 新産業団地の開発に関して、県外からの新規企業誘致により生じる地元人材不足や給与水準の上昇などの懸念への対策の検討
  - 新産業団地における地盤沈下対策(杭打ち等)への補助制度の創設
- 6. 先端生命科学分野における産業集積及び産学官連携の促進について**
  - サイエンスパークまつりの継続実施・拡充への支援
- 7. 食文化創造都市の推進について**
  - 食のブランド化の一層の強化とこれに基づく情報発信・販路開拓の推進
  - ただちや豆を始めとした地域産品のブランド力再構築のための戦略策定
- 【商業関係】8. TMO事業への支援強化について**
- 【観光関係】9. まちなか観光の推進について**
  - 観光施設の機能拡充・イベントの開催等に対する支援の拡充
- 10. DMOを核とした観光の推進について**
  - 市の観光振興に関する中長期ビジョンの提示
  - インバウンド観光の魅力を高めるための広域連携の推進、庄内空港と山形空港間連携の取組み推進
- 【建設関係】11. 公共事業の確保及び改善について**
  - 今後の公共施設の計画的な整備と財源確保
  - 建築業界におけるDX化などの効率化の取組みへの支援
  - 今後の公共インフラ整備工事に必須となる事業者における現場作業人材の確保支援

### 挑戦 vol.3

#### チャレンジする事業所を紹介

## 株式会社 尾川園

専務取締役 尾川 勝洋さん  
日本茶インストラクター

●事業所紹介  
弊社は日本茶専門店として、お茶の小売業及び卸売業を営んでおります。店頭でのお茶の販売や、卸としては会社の福利厚生としてオフィスの自動給茶、冠婚葬祭業者への販売がメインです。また、県内には数少ない日本茶インストラクターによる日本茶教室も開催しております。創業は昭和25年、初代勝也が今の本店がある大東町で開業しました。みゆき通り店は昭和49年にオープンしています。現社長で父である二代勝則の代で法人化

●今後の取組み・目標  
これからも地域に愛されるお店を目指してまいります。

し、現在は4人体制で運営しています。

●事業再構築補助金制度導入の経緯と活用内容  
新型コロナウイルス感染症の拡大によって、来客へお茶のおもてなしをすることも減り、従来から続く日本茶離れによりお茶の売れ行きが良くない状況が続いていました。そのような中、みゆき通り店で平成29年に始めた「日本茶専門店の本格お茶かき氷」が好評をいただき、抹茶ほうじ茶のクレープ販売も始めたところ、休日には行列ができるほどの人気になりました。しかし、店内は小売のスペースが大半で、イトイスペースが限られているため十分にお客様をお迎えできませんでした。弊社では、このカフェ事業のチャンスを活かすため、事業再構築補助金を利用して、店舗のリノベーションを実施、7月15日に「釜と茶 ogawa en cafe」をオープンしました。本物志向の方やインバウンド観光客に日本茶カフェとして注目され、立ち寄っていただけると期待しております。

カフェも日本茶にこだわったメニューをより豊富に取りそろえ、地元のオンリーワンの存在になればと考えております。また、SNSを積極的に活用し、観光客の取り込みにも力を入れています。日本茶専門店ならではの新しいことに挑戦していきます。

【尾川園 本店】  
住所/大東町22-45 休/日曜  
電話/0235-22-1226

【尾川園 みゆき通り店】  
【釜と茶 ogawa en cafe】  
住所/本町1-6-18 休/水曜  
電話/0235-22-1819

Instagram  
@ogawaen0610

## 鶴岡商工会議所 景況調査

【令和5年7月～9月期】

鶴岡市 経済動向 資料を公開 しています

鶴岡商工会議所では、平成22年度より、管内の景気動向を把握するため、会員事業所を通して四半期ごとの景況(業況、売上、採算(経常利益)、資金繰り)をアンケートによって調査しています。

※D値とは、「好転」「良い」「増加」「黒字」とする事業所の割合から、「悪化」「悪い」「減少」「赤字」とする事業所の割合を差し引いた値を表しております

◎調査対象: 会員事業所260社  
◎回答数: 118社(回答率45.4%)

業況DI(全業種)

- ・今期水準(R5年7～9月)……5.7ポイント改善→▲10.3
- ・対前年同期(R4年7～9月)……6.2ポイント改善→0.0
- ・来期見通し(R5年10～12月)……13.3ポイント改善→▲2.7

採算DI(全業種)

- ・今期水準(R5年7～9月)……1.5ポイント改善→9.6
- ・対前年同期(R4年7～9月)……2.6ポイント悪化→▲9.6
- ・来期見通し(R5年10～12月)……6.3ポイント改善→▲10.7